

令和 8 年 9 月 30 日

各 位

富田薬品株式会社
代表取締役社長 富田 久雄

令和 8 年熊本地震に伴う当社物流体制の復旧について

このたびの令和 8 年熊本地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。また、地震発生以降、お得意先様をはじめ関係者の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をお掛けいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

当社は、10 年前の熊本地震発生以降、建物の耐震強化、保管棚の免震化、井戸掘削によるライフライン強化など、防災・減災対策に取り組んでまいりました。しかしながら、7 月 28 日に発生した地震により、八代物流センターにおいて自動倉庫設備をはじめとする物流設備が大きな被害を受け、一時的に物流機能が低下したことから、お得意先様には欠品や納品遅延などのご不便をお掛けすることとなりました。

発災後は、メーカー様をはじめ関係各社様のご支援をいただくとともに、本社および各事業所からの応援体制のもと、復旧作業を進めてまいりました。また、自動倉庫の停止による入荷能力低下への対応として、福岡・久留米・熊本・宮崎・鹿児島の各支店を臨時の入荷拠点として活用し、物流機能の維持に努めてまいりました。

その後、8 月 26 日より停止していた自動倉庫が段階的に復旧し、9 月 14 日には全 5 基の自動倉庫が稼働しております。微調整を経て、9 月末をもって当社の物流体制は通常の運営体制へ復旧いたしました。

発災以降、お得意先様をはじめ、メーカー様、医薬品卸各社様、物流関係各社様、関係団体の皆様から多大なるご理解とご支援を賜りましたことに、心より厚く御礼申し上げます。

当社は今回の経験を教訓として、物流設備の耐震対策をさらに推進するとともに、地震や水害をはじめとする様々な災害への対応力向上に努め、事業継続計画（BCP）のさらなる強化を図ってまいります。今後も地域医療を支える医薬品卸として、医薬品の安定供給という社会的使命を果たすべく努めてまいりますので、変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

以上